

ちょっと待って！下架前に清掃・点検しましたか？

日を追うごとに雪解けが進み、道内各港の活気が徐々に戻ってきたところ、所有船の下架を考える方も多いのではないのでしょうか？すぐに下架して船舶を操業やマリレンジャー等で運航させたいことと思いますが、上架中は普段見ることのない舷側や船底を清掃・点検できる絶好の機会です。

みなさんが所有している船舶の舷側や船底は、以下の写真のようになっていませんか？



外板の損傷



船内への浸水のおそれ



海洋生物等の付着



推進器・舵の作動不良、冷却水循環不良のおそれ

上架中の清掃・点検により不良箇所を早期に発見できるほか、燃費や速力向上も期待できるので、これから下架を予定されている方は、その前に舷側・船底を清掃のうえ以下の事項を点検してみてください。

【点検事項】

1. 外板

亀裂や損傷はありませんか？
保護亜鉛は十分にありますか？

4. 船外機、船内外機付近

取付箇所に亀裂や損傷、ガタはありませんか？

2. 給排水口

フジツボ等海洋生物やゴミの付着はありませんか？

5. 推進器・軸、舵付近

損傷や変形、ガタはありませんか？
釣り糸等の巻き込みはありませんか？

3. 船底弁

緩みやOリング等の劣化はありませんか？

6. 配管

凍結による割れ、裂けはありませんか？
フランジ付近にサビ汁、ピンホールはありませんか？

船内各箇所の点検も綿密に行いましょう。

お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**

電話 0134-27-0118 (内線2615,2616)、FAX 0134-27-6193

MICSホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/>



海難隻数及び海難による死者・
行方不明者数（速報値）

2月	1隻、0人
平成28年累計	12隻、0人